

プロレド・パートナーズ(東 M:7034)

バリュエーション判断

新規 強気

目標株価 9,100 円

決算説明会:2018年12月18日

担当 : 石飛 益徳

決算期	売上高	伸率	営業利益	伸率	経常利益	伸率	当期利益	伸率	EPS	配当
2016/10	515	—	43	—	45	—	33	—	41.5	—
2017/10	1,013	97	274	537	279	520	198	500	198.7	—
2018/10	1,651	63	614	124	591	112	380	92	228.8	—
2019/10 会	2,305	40	742	21	742	26	463	22	181.3	—
2019/10 予	2,310	40	745	21	745	26	465	22	182.1	—
2020/10 予	3,000	30	1,000	34	1,000	34	625	34	244.3	—

【売上構成】	18/10期	【PER】	【財務指標】	18/10末
コンサルティング事業	100%	18/10 31.7 BPS	1,164円 株価(12/28)	7,260円
		19/10予 39.9 純資産	2,977百万円 売買単位	100株
		20/10予 29.7 総資産	3,424百万円 発行株数	2,558千株
		時価総額	18,571百万円 PBR	6.2倍

<注目ポイント>

- ①経営ビジョンは「価値＝対価」、ミッションは「提供する価値と対価が一致した社会の実現」。戦略コンサルティング企業が提供している主な経営コンサルティングをパッケージ化。
- ②企業再生ファンドや大手・上場企業を対象とする成果報酬型のローコスト戦略等を軸に、財務に直結する成果を実現する各種経営コンサルティング・サービスを提供。
- ③主力のローコスト戦略は、間接材/直接材マネジメント、BPO(業務の外部委託)/BPR(業務の再構築)のサービスを提供。主に共同購買の仕組みを活用したボリュームディスカウントや原価推計から導かれる単価の削減、購買量の削減施策の立案及び削減等をコンサルティング。
- ④成果報酬型コンサルティングのアプローチは、「提案」「契約」「調査・分析」「実行」「成果確定」「サポート」となっており、提案から実行までは無報酬、成果確定によって報酬が発生。
- ⑤経営コンサルティングのうち、需要の高いサービスを選別、深掘り、見直し、最適化した上で、全ての企業に対応できるように標準化したコンサルティングを提供。
- ⑥2018年10月期は、売上高16億51百万円(前期比63%増)、経常利益5億91百万円(同2.1倍)、当期利益3億80百万円(同92%増)と公表計画を上回る高成長を達成。
- ⑦2019年10月期は、売上高23億5百万円(前期比40%増)、経常利益7億42百万円(同26%増)、当期利益4億63百万円(同22%増)を計画。成長戦略に基づく積極投資の継続による費用先行を想定。エース経済研究所でも現時点で、今期は会社計画と同水準を予想。

目標株価 9100 円、バリュエーション判断は強気

経営コンサルティング業界の過去半年の予想平均 PER は 35 倍台(最低 16 倍、最高 66 倍)。2018 年 7 月上場の同社は成果報酬型モデルという独自性、成長期待の高さから上場来平均予想 PER64 倍と高く評価されてきた。現在は初値水準まで調整しており、業績変動リスクも考慮して、目標株価は今期予想 EPS×PER50 倍の 9100 円、バリュエーション判断は強気とする。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載致しました。ご確認の程、お願い致します。

《アナリストによる宣言》

私、石飛 益徳は本調査資料に表明された見解が、対象企業と証券に対する私個人の見解を正確に反映していることをここに証明します。
また、私は本調査資料で特定の見解を表明することに対する直接的または間接的な報酬は、過去、現在共に得ておらず、将来においても得ないことを証明します。

《利益相反に関する開示事項》

- エース証券株式会社(以下、エース証券)及びグループ会社は、本資料に掲載された企業の売買あるいは当企業に対し、引受、その他のサービスを提供する場合があります。
- 株式会社エース経済研究所(以下、ARI)は、エース証券との契約に基づき、エース証券への資料提供を一定期間、継続的に行うことに対し包括的な対価をエース証券から得ておりますが、本資料に対して個別に対価を得ているものではありません。
また、銘柄選定も ARI 独自の判断で行っており、エース証券を含む第三者からの銘柄の指定は一切受けておりません。
- 執筆担当者、ARI と本資料の対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。

金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等: エース証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第6号
加入協会: 日本証券業協会
指定紛争解決機関: 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

■手数料等及びリスクについて

●株式の売買には、約定代金に対して最大 1.242%の手数料(約定代金が 100 万円以下の場合、最低手数料 2,700 円)(税込み)が必要となります。●株式は、株価の変動により、損失を生じるおそれがあります。●上場有価証券等書面の内容をよくお読みください。●外国株式は、為替相場の変動等により、損失を生じるおそれがあります。●非上場債券(国債、地方債、政府保証債、社債)を当社が相手方となりお買い付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。●債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。●外国債券は、為替相場の変動等により損失を生じるおそれがあります。●商品毎(投信・外債含む)に手数料等及びリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料をよくお読みください。

エース証券及び ARI 免責事項等

- 当資料により株式・債券・その他金融商品(投信・外債含む)等の勧誘を行うことがあります。本資料で言及した銘柄や投資戦略は、投資に関するご経験や知識、財産の状況及び投資目的が異なるすべてのお客様に、一律に適合するとは限りません。また、株式・債券等の有価証券の投資には、「手数料等及びリスクについて」に記載のとおり、損失を生じるおそれがあります。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断で行っていただきますようお願い致します。
- 本資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて ARI が作成し、エース証券(以下、当社)がお客様にご提供いたしますが、当社及び ARI は、ARI が基にした情報及びそれに基づく要約または見解の正確性、完全性、適時性などを保証するものではありません。本資料に記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更することがあります。
- 本資料を利用した結果、お客様に何らかの損害が発生したとしても、当社及び ARI は、何らの責任を負うものではありません。

※(著作権等)・・・本資料に関する一切の知的財産権は、原則として ARI に帰属します。
電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、本資料の無断転用、複製等を行わないようお願い致します。